

第3セッション

魅力向上のためのパートナーシップ

小泉内閣になり、日本経済の再生には都市の再生が必要であると言われるようになった。イベントをきっかけに都市が変わることがあり、たとえばセビリアは万博までは閉鎖的な都市だったがその後改善されてきている。

どうしたらパートナーシップ（チームワーク）を形成することができるのかについては、リーダーシップが必要である。人の行き来の激しさが必要だが、そのためにはオープンネスでなければならない。



原 隆之 Takayuki Hara
国土交通省参与、OECD
都市政策作業部会議長



ヴァンセント・フーシェ
Vincent Fouchier
フランス国家計画庁(DATAR)
政策アドバイザー



ジム・ギル Jim Gill
リバプール・ビジョン(都市再生会社)代表執行役員(イギリス)



松野 仁 Jin Matsuno
独立行政法人都市再生機構
理事(再開発・土地有効・
居住環境整備担当)



ロバート・オアー Robert Orr
ボーイング・ジャパン社長



ゲルダ・ルールフェルト
Gerda Roeleveld
オランダ住宅・空間計画・
環境省 空間政策局プロジ
ェクトマネージャー

原議長 ～都市の競争と魅力について～

都市の魅力を向上させれば、いろいろな生産力を引き付けていくことになる。モノトーンから新しい街となった東京の丸の内では、再開発を官民のパートナーシップで進めてきた。丸の内ビル、無料のバスサービス、日本フェスティバルなどのイベントが行われている。官民で都市の景観のためのガイドラインを作っていることや、再開発プロジェクトの協議会、開発のためのアドバイスをする委員会、地区のマネジメントを行う協会を創設してきた。



市当局ではなくNPOがこれからの都市で大きな役割については、特に阪神大震災の時のボランティアにも参画したオファー氏のお話をうかがいたい。

オファー氏 ～都市の課題～

阪神大震災では、若い人たちがボランティアとして働いたこと、全国から駆けつけて来ていたことから、都市づくりも新しい局面を迎えたと考えることができる。

都市の課題としては、東京は都市としてはすばらしいが、交通システムが大都市機能に合っていない、丸の内は非常にファッショナブルだが車での移動は難しい、日本の大都市には個性がなく、ベルリン、ブリュッセルなどのヨーロッパの新しい都市はそれぞれがその都市だとよく分かることである。たとえば、ベルリンが魅力的だと感じる理由は緑に溢れ美しいことや高層ビルがなく歴史が残っていることである。



名古屋は日本の中でも立地が良く、日本の将来を担っているが、今はまだ個性を感じられない。

松野氏 ～都市再生機構の課題・役割について～

都市再生機構は、1955年に住宅公団として出発して、役割として都市再生、住宅の管理、災害復興、生活環境の整備を担ってきた。

都市再生については、土地利用転換、拠点形成、防災機能の強化、都市圏での民間住宅開発の支援、世界の大家として、現存の賃貸住宅の利用による地方の居住



地開発を行っている。

今後はプロモーターとしての役割を果たし、土地整備のプロデューサーとして行政・民間の中間に参画して実施していき。事例として、品川近く大崎ではコーディネート業務を既に受託している。千葉県の幕張は副都心として位置付けるため、それにふさわしい商業立地や住宅開発をプロモートしてきた。

フーシェ氏 ~大都市圏の戦略について~

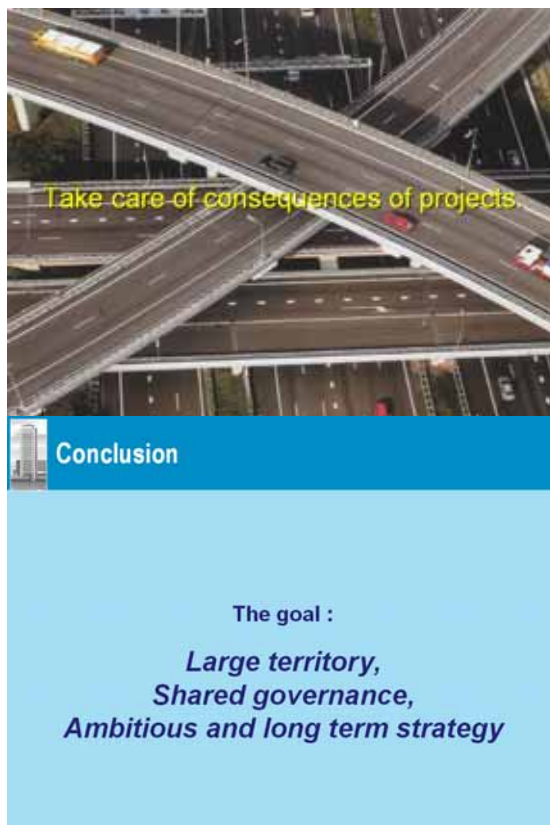
ヨーロッパにおいて、都市間の競争は居住年齢層、教育の影響を大きく受ける。高齢化が進んでいるか、教育は経済活動への準備ができているかということである。フランスについては、文化は進んでいるが財政面では見劣りするものが現状である。

ブリュッセルは EU の中枢機能が集まっていること、ヘルシンキではハイテクを利用していること、ビルバオでは都市をマーケティングして大きなイベ

ント的機能を持つことなどが特徴である。

大きなイベントの誘致では、オリンピックが最たるもので、都市のパターンや土地利用を良好に誘導できる可能性がある。ユーロ・ディズニーランドは、娯楽施設だけでなく新しい大都市開発プロジェクトの一部として実施され、官民のパートナーシップの結果、実現したものである。

都市再生プロジェクトに必要なことは、グローバルにどのような影響を与えるかを考えなければならないこと、企業と官民の話し合いが不可欠であることである。



THE ROLE OF LIVERPOOL VISION

- Focus on Liverpool City Centre
- To establish a Vision, Objectives and Priorities
- Project development with public and private sector partners
- To 'manage' public funding programmes of the Development Agency, English Partnerships and the European Objective 1 Programme
- To monitor change and performance

VISION

ギル氏 ~リバプール・ビジョン~

リバプールは 19 世紀 ~ 20 世紀の初めに栄光を迎えたが、現在では貧困地域の指定を受けている。リバプール・ビジョンとは、事業主体としての民間会社であり、中央政府、市と北西地域の開発局のパートナーシップ、民間企業の役割分担などが特徴である。また、この役割としては、GDP を上げること、魅力ある都市センターについて焦点を当てること、民間やプライベートセクターとのプロジェクト推進、

ヴィジョンを作り、目的と優先順位を考えることなどである。英国や欧州の民間による投資プログラムをマネジメントして、投資効果についても検証してきている。

一方、リバプールはもはやマンチェスターと戦うだけでは不十分であり、21世紀型のヨーロッパの都市にすること、来訪者に対してまた来たいと思う街を作ることと、そのために歴史や文化を活用すること、ビジネスを行いやすい都市にすること、デザインの質を考えることである。リバプールは、今後欧州文化首都 2008 の開催、コミュニティを強化することなどが課題である。

またリバプール・ビジョンの取り組みは、2008 年くらいには終わるのではと思う。



ルールフェルト氏 ~都市の魅力を上げるためのパートナーシップ~

オランダ政府の新しい都市政策としては、民間の人にも地元、州レベルで参画してもらうことである。期成緩和と都市ネットワークの形成が主な目的であるが、基本的なガイドラインは政府が作り、あとは地方自治体で行うものである。

6 都市に TGV の駅が入ってくることになり、国際競争に対する強化を図るために、駅や都市機能の強化を図るために、政府は再開発の拠点として決定するとともに、高速ネットワークの整備を行うことにしている。

また、オランダの活力を高め、開発と都市センターの強化を図り、マルチモーダル化とビジネスサービスの強化のためには、イニシアチブはコミュニティが執り、コーディネートは国が行う、つまりマスタープランは政府などの利害関係者が関与して財政面などにおいては政府がプランを評価して支援することが必要であると考えます。パートナーシップを可能にする条件としては、すべての関係者が最初の段階から関与すること、透明性の確保、責任の所在など、フォーマルとインフォーマルな話し合いの場という基盤をつくりお互いの信頼関係の構築することである。

原議長

日本の聴衆の皆さんには、世界の国々が抱える都市の魅力を高め、競争力を付けるためにどれほど皆さんが努力をしているのか、どれだけ情報交換をしているのかというのがよくわかったと思う。

ルールフェルト氏 ~都市政策における縦と横のコーディネーション~

都市政策を進める場合、縦と横のコーディネーションは両方とも重要である。水平（横）

のレベルのコーディネーションというのは、異なる省庁にまたがる予算のシンクロ化というのが課題であり、お互いに補完し合うような形で予算を協同させるということが必要になる。垂直（縦）のコーディネーションについては、都市がリーダーシップをとる必要があり、できるだけ多くのステークホルダーを巻き込んで、プロジェクト・グループをつくり、そして課題ごとにサブ・グループをつくる必要がある。

リバプール・ビジョンには、直接プロジェクトをコントロールする北西開発エージェンシー、そしてリバプールエージェンシー、両方が中央政府から独自の予算割り当てを得て、ビジョンに資金が来る。さらに、パブリックのパートナー、そしてプライベートセクターのパートナーとの間に調整がなされたプロジェクトを支援する。

また、さまざまなパートナーが出す資金というものが、調整にしたがってミックスされて全体を充当するようになっている。

パートナー間が対立した場合などは、弁護士を呼ぶことも考えられるが、その時点では時期を逸している。法律に詳しく調整することができる人材は政府の関係者の中に求めることができる。本当にこじれた場合には、おそらくコンサルタントを使って仲介してもらう必要があると思う。



オァー氏

航空会社の立場から都市の魅力ということでは、小さなまちで、アクセスのよい飛行場があるということは非常に重要だと思う。将来的に乗客、そしてエアプレインの就航もポイント・ポイントで非常に結び付いていくと思う。